令和５年度文化振興事業　　応募申書書

所在地

団体・法人名

代表者　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

募集要項３に規定する補助対象事業者としての資格を有する団体等であることを宣誓し、下記の事業について事業計画書及び添付書類を提出します。

【応募事業の内容について】

|  |  |
| --- | --- |
| １　事業名 | ○○○○○ |
| ２　実施期間 | 令和○年○月○日～令和○年○月○日 |
| ３　事業費 | ○○○○○○○○円 |
| ４　事業費のうち補助希望額 | ○○○○○○○○円 |

【添付書類】

|  |  |
| --- | --- |
| □事業計画書（要綱　様式第２号（第13関係）） | □過年度事業実績（ある場合） |
| □収支予算書（要綱　様式第３号（第13関係）） | □来年度以降の事業計画・運営方針の説明資料（提出については任意） |
| □補助対象経費として申請する経費に係る見積書 | □その他団体等の活動及び応募事業の参考となる資料（提出については任意） |
| □団体等の定款・規約・会則等 | □直近１年間の事業（活動）報告書の写し |
| □団体等の会計規程　 | □直近１年間の収支（活動）計算書、賃借対照表又は財産目録の写し |
| □役員・職員名簿　 |  |

【連絡先】

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 担当者 | 役職名 | ○○○○マネージャー |
| ふりがな |  |
| 氏　名 | ○○　○○○ |
| 連絡先 | 郵便番号 |  |
| 住　所 | （補助金関係の通知等を送付する住所を記入してください。）○○○市○○○○町○○○○　○-○○ |
| 電話番号 | （日中に連絡可能な電話番号を記入してください。） |
| FAX番号 |  |
| メールアドレス | （確実に連絡可能なメールアドレスを記入してください。） |

**様式第２号（第13関係）**

**事　業　計　画　書**

 団体名

|  |  |
| --- | --- |
| **１　事業の名称** | ○○○○○ |
| **２　事業の概要** | ○○○○をツールとして活用した、○○○○を体験するイベントを県内○ヶ所で開催するもの。①　○○市で○○○○を開催（○月）　　参加者目標数　○○人②　○○町で○○○○を開催（○月）　　参加者目標数　○○人 |
| **３　事業の趣旨** | ○○○○の活動を行う若者を講師とし、さらにツールとして○○○を導入することで若者に気軽に○○○○を体験してもらい、若者同士の交流及び○○○○を継承する次世代の育成に繋げること。 |
| **４　開催地（市町村名）及び会場の名称** | 市町村名　○○市、○○町会 場 名　○○市　○○○○ホール　　　　　○○町　○○○○広場 |
| **５　実施スケジュール****（準備期間を含む）** | ○月　　　　○○○○○月～○月　○○○○○月　　　　○○○○ |
| **６　主な出演者及び主要スタッフ名** | 出演者　○○○○（講師、所属：○○○○）　責任者　○○○○　担当　　○○○○（担当業務：○○○○）　 |
| **７　これまでのイベント開催実績****※ある場合** | 令和３年○月○日　○○○○　企画・運営（○○○○社受託業務）　　　　　　　　　総事業費　○○○○円令和２年○月○日　○○○○　企画・運営（○○市共催）　　　　　　　　　総事業費　○○○○円 |
| **８　本イベントの将来計画（継続・発展の方向性）** | 【体制について】今回の事業を通して○○○○との協力体制が築けるため、○○○○の規模を○○とした上で、継続開催していく。【事業費について】今年度の実績を基に、クラウドファンディングを行うほか、参加料として１人当たり○○円（想定）を徴収することで○○○○円確保する。　 |

**様式第３号（第13関係）**

**収　支　予　算　書**

 団体・法人名

**１　収入の部**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　分 | 金　額（円） | 備考（説明） |
| 内訳額（円） | 内　容 |
| 県補助金 | ○○○○円 | ○○○○円 | 若者文化振興事業費補助金 |
| 収入（入場料・参加料等） | ○○○○円 | ○○○円 | 参加料　○人×○○円 |
| ○○○○円 | 体験料　○人×○○円 |
| 協賛金、他団体等からの補助金等 | ○○○○円 | ○○○○円 | ○○協議会　補助金 |
|  |  |
| 自主財源 | ○○○○円 |  |  |
| 合　計 | ○○○○円 |  |

**２　支出の部**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区　分 | 金　額（円） | 備考（説明） | うち補助対象経費 |
| 内訳額（円） | 内　容 |
| 諸謝金 | ○○○○円 | ○○○○円 | ○○出演料 | ○○○○円 |
| ○○○○円 | ○○講演料 | ○○○○円 |
| ○○○○円 |  |  |
| 印刷製本費 | ○○○○円 | ○○○○円 | ポスターデザイン料 | ○○○○円 |
| ○○○○円 | ポスター印刷料 | ○○○○円 |
|  |  |  |
| 使用料 | ○○○○円 | ○○○○円 | 会場借上料（○月○日分） | ○○○○円 |
| ○○○○円 | 音響機器リース料（○ヶ月分） | ○○○○円 |
|  |  |  |
| 合　計 | ○○○○円 |  |  |

注１　収入の部及び支出の部について、記入欄が不足する場合は、適宜欄を追加すること。

　２　支出の部の「区分」欄について、要綱別表１「１　補助対象経費」に記載された経費の項目のいずれかを記入すること。

○○○規約

（名称及び事務所）

第　条　この会は、○○○と称し、事務所は○○市に置く。

（目的）

第　条　この会は、○○○に関する活動を行い、○○○に寄与することを目的とする。

（活動）

第　条　この会は、前条の目的を達成するために、次の○○○活動を実施する。

　　（1）○○○

　　（2）○○○

（会員）

第　条　この会の会員は、次の○種類とする。

　　（1）正会員は、この会の目的に賛同し入会した者とする。

　　（2）賛助会員は、この会の事業を賛助するために入会した者とする。

（会費）

第　条　会員は、以下に定める会費を納入しなければならない。

　　（1）正会員　　○○○円

　　（2）賛助会員　○○○円

（退会）

第　条　会員は、退会届を提出し任意に退会することができる。

（役員）

第　条　この会に次の役員を置く。役員は総会において選出する。

　　（1）会　長：会を代表し、その活動を総理する。

　　（2）副会長：会長を補佐し、会長に事故あるときはその職務を代理する。

　　（3）監査役：会の活動状況及び会計について監査を行う。

（総会）

第　条　この会の総会は、正会員を持って構成し、年に○回開催すものとする。ただし、必要があるときは臨時に開催できるものとする。

2　総会は、正会員の過半数の出席がなければ、開催することができない。

3　総会の議事は、出席した正会員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

（事業年度）

第　条　この会の事業年度は、毎年○月○日に始まり、翌年○月○日に終わる。

（委任）

第　条　この規約に定めのない事項は、総会の決議を経て、会長が別に定める。

附　則

この会則は、○○年○月○日から施行する。

○○○　会員名簿

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 役職名 | 氏　　名 | 職業・住所等（※） | 備考（年齢） |
| 会　長 |  |  |  |
| 副会長 |  |  |  |
| 監査役 |  |  |  |
| 会　員 |  |  |  |
| 会　員 |  |  |  |
| 〃 |  |  |  |
| 賛助会員 |  |  |  |
| 〃 |  |  |  |
| 〃 |  |  |  |
| 〃 |  |  |  |
| 〃 |  |  |  |

特定非営利活動法人　〇〇　経理規程

第1章　総則

（目的）

第1条　この規程は、特定非営利活動法人〇〇〇（以下「法人」という）の会計処理に関する基準を定め、法人の活動や財産の状況を明らかにして、法人の安定的な運営と活動内容の向上を図ることを目的とする。

（適用範囲）

第2条　法人の会計に関する事項は、法令及び定款並びに本規程に定める場合のほか、NPO法人会計基準を適用する。

（会計年度及び財務諸表等）
第3条　会計検度は、定款に定める事業年度に従い、毎年〇月〇日から翌年〇月〇日までとする。
２．法人は、毎会計年度終了後○か月以内に、理事会や定期総会の日程を踏まえ、次の書類（財務諸表等）を作成しなければならない。
(1)　活動計算書
(2)　貸借対照表
(3)　財務諸表の注記
(4)　財産目録

（会計の区分）
第4条　会計の区分は、特定非営利活動に係る事業会計とする

（会計責任者）
第5条　会計責任者は、会計担当理事とする。

　（中略）

　　附則

　この規程は、○年○月○日から施行する。